

入広瀬小学校〔存続・統合〕への希望

【今後検討する必要のある課題】

①期待する点や、その実現のためのアイデア

- A 保護者の思いにもある通り、やはり今となっては統合する道を選択するべきと思います。その上で、スクールバスの件や来年度の過ごし方（統合に向けた準備や閉校に向けての準備）など、改めて学校と保護者との連携を深めていただければと思います。
- D 入広瀬地域への関心が薄れないよう教育の中に取り入れる。
- ・“地域探検”のような目的で1年おきに守門・入広瀬地内を巡る授業 or 行事の考案・実施。
 - ・地形・歴史を学びの中に。
- E 守門地区でも「幼（保）」+「小」+「中」のスクラム教育活動が展開される事を期待します。
- また、統合への手続きが円滑となる様に、校名、校歌、校章等は現行の須原小学校のものを引き続き使用するのが合理的と思います。
- F 仮に入小が統合と決定した場合、現校舎を受入学校の勉強の（体験等や田舎のくらし等パネル等で紹介すれば良い。）部屋として利用すれば良い。地元の方達との交流の場（ワラ細工等）。
- G ○統合により、多勢での学校生活や集団活動を通して友人が増え、仲間同士励まし合っ
てほしい。
- ・今までも交流を行ってきているようですが、R5年度の統合をめざして工夫した内容で進めてはどうでしょうか。
- H 特段に不安を感じることはないと思いますが、入広瀬小学校学舎の見学体験（守門小学生徒の）やったらどうでしょうか？統合前に。「こういう所で学校生活を送っていたんだ。」なんて親近感を覚え相互理解を深める一助になるような気がします。

②不安な点や、その解消に向けてのアイデア

- A コミュニティスクール、地域学習の点で、現状の須原小から入広瀬を含めた北部地域としての視点拡大がスムーズに行えるのかが心配です。子どもたちだけでなく、保護者同志、地域同志の、北部地域としての一体感を出すためにも、かつてのスクラム教育のような、幼少中一貫の体制にプラス地域もまきこんでいければと思います。
- C デメリット、保護者が不安をもっていることについて検討する。
- 校名の変更も必要ではないか。

- D 地域の行事に積極的に足を運ぶ・顔を出す・楽しむようになって欲しい！
集落ごと or コミ協の力を合わせた活動もいいかな？
- F 保護者の不安に思っている事や、期待していることをこまめに協議が必要。
- G ○スクールバスと学童保育について
- ・スクールバスは下校時間に合わせた運行をしてほしい。
 - ・入広瀬地内で働いている保護者がいますので希望があれば学童保育を今まで通り入広瀬で行う。
- 不安や体調を崩す子について
- ・一人ひとりによりそって、また、保護者との連携を密に学校生活がスムーズにできるようにしてほしい。
- H ①と関連。いくら心配ないとは言っても、受ける側と受け入れられる側とのギャップはあろうかと思います。

【自由記述】

- A 閉校に向けた様々な準備が必要かと思いますが、それこそ、コミ協等の地域をまきこんで、地域力で盛りあげていければと思います。
- 上記、不安な点でも記載しましたが「須原の学校に通う」のではなく「北部地域の学校に通う」となるよう、今後、小中一貫校の取り組みとするなど、特色ある学校づくりを手がけてほしいです。
- B 私個人的な意見としては統合するということが決定的なような気がするのですが、何を話し合うべきなのでしょう。統合することに反対している方がいるのでしたらその意見を聞きたいです。
- D
- ・統合したら存続の道は残さないように。
 - ・北部地域とし、かつてのスクラム教育の意識が持てたらな（これはCS分野か？）
- G ○R4年度は閉校記念行事を行うと思いますが、児童に負担にならないように、全員が楽しかった入広瀬小学校だったと感じる一年間にして下さい。
- 閉校後、校舎の活用について、早目に市と地域を通して検討し、活気のある入広瀬地域の拠点（場）になってほしいと思います。